

再び 山茶小屋

ようこそ

私たちは生まれも育ちもここ仁淀川町池川。日本一の水質を誇る「仁淀ブルー」とはぴったりの表現。

「まっこときれいなちや。けんど、」

「昔にくらべて川の水が減ってしもうちゆうでね」

「昔は水の量が多て、流れに勢いがあって、若々しい川の匂いがしよったのにね」

そんなことをよく二人で話していました。

のちに、川の変化の一因は、手入れの行き届かない植林であると判明。

私たちは、在来の広葉樹の花木を増やして昔の山や川に戻していきたい、と考えました。

それとともに、かつての人々の山暮らしの知恵や、伝統文化や食などを、

現在に変化した過程も踏まえて後世に受け継いでいきたいと、

この「山茶小屋」を立ち上げました。

やまちゃこや

「山茶小屋」の由来

昔(60年ほど前)は、畑仕事へと山に登って、休憩時にはその辺にある山茶から葉を摘んで、畑の近くの簡素な小屋で茶葉を煎ってお茶を飲んだものです。そんな暮らしを残したいという思いが込められています。



石本 かずみ

仁淀川町おすすめ食材：お茶、ぜんまい、イタドリ

趣味：絵手紙、パワーストーン収集

特技：トイレットペーパー40cmでトイレをピカピカにすること

仁淀川町の好きな場所：拠点施設



逸ノ城によう似ちゆうっていわれゆう!

橋本 みつこ

好きな食べ物：メープルシロップ

仁淀川町おすすめ食材：お茶、トマト

趣味：食べること、アルフィーの追っかけ

特技：地域の昔話

仁淀川町の好きな場所：精霊がいたような幻の滝

■活動報告

- H27.4 仁淀川町移住交流拠点施設を拠点に活動開始
- H27.6 施設内にアサギマダラを迎えるためフジバカマを植える
- H27.6 仁淀川町移住交流拠点施設の開所式と移住者地域交流会を開催
- H27.7 高知大学ベンチャービジネス授業受け入れ、お屋のお茶とお餅の依頼
- H27.8 (旧暦)七夕祭りの開催
- H27.9 第一回移住者交流会(山茶小屋主催)にて田舎料理をふるまう。

■今後の活動予定

- ・地域の方、移住された方、移住希望の方との定期的な交流会の開催
- ・菜の花、彼岸花、紫陽花、ふき、みょうが、仁淀川町原種山茶を施設内に植樹
- ・山茶小屋流茶道および華道の実施・伝承
- ・地域の食材で田舎料理をつくり(一緒につくるのもOK)、昔のことを話しながらおきやく(宴会)
- ・池川神楽鑑賞会(11/22~23)
- ・正月準備のお餅つき、正月飾り作り